

3類型	農林水産物	通巻番号	6-24-002
地域資源名	クジラ、ふぐ、レンコダイ、ウルメイワシ	認定日	平成24年10月1日
地域	山口県下関市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：下関市の地域資源である「クジラ」「ふぐ」「レンコダイ」「ウルメイワシ」を活用したレトルト加工等による商品開発および販路拡大

会社名：マル幸商事株式会社

所在地：山口県下関市彦島西山町4-13-48

連絡先：TEL: 083-267-3727
FAX: 083-267-8642

H P: <http://www.marukou-inc.co.jp>

事業概要(新たな活用の視点)

同社は、大正8年創業の水産物加工・販売会社であり、特に「クジラ」については全国でも有数の取扱高を誇る老舗企業である。

同社では、ここ数年レトルト加工を活用した商品開発を進めノウハウを蓄積してきた。これまで冷凍・冷蔵商品がほとんどであった「クジラ」もレトルト加工により常温での流通・販売が可能となる。

本事業では、「クジラ」をはじめ下関市の地域資源である「ふぐ」「レンコダイ」「ウルメイワシ」を活用し、レトルト加工等による商品開発を行い、販路拡大を目指すものである。



【マル幸商事(株)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

「クジラ」商品については、これまでレトルト加工した商品がほとんどなく競合する商品は少ない。「ふぐ」商品は、同社が全国で初めて開発した「ふく缶」をバージョンアップした「ビン詰」商品であり、競合は少ない。「レンコダイ」「ウルメイワシ」商品はウロコや骨まで食べられるように加工した商品であり差別化が可能である。



【クジラ「パストラミ」】

◆市場性

「クジラ」は低カロリー、低脂肪、高タンパクに加え、ビタミンAやE PA・DHAなどが含まれており、ターゲットを絞った商品開発によりニーズは見込める。「ふぐ」商品は、「ふく缶」の実績から一定のニーズは見込める。「レンコダイ」「ウルメイワシ」商品は学校給食等の業務用ニーズが見込める。



【ふぐ「オリーブオイル漬」】

◆販路

既存販路である直営店、百貨店、量販店、生協、土産物店、学校給食などや展示会・商談会等を活用し、市場評価をもとに最適な販売チャネルを絞り込んでいくとともに新たな販路開拓も行う。



【レンコダイ「唐揚げ」】

地域資源における関係事業者との連携

本事業の推進にあたっては、下関市や研究機関、魚市場など行政や地元企業のほか、調査捕鯨の委託会社である共同船舶(株)などとも連携して、新商品開発によるブランド向上・需要拡大を図る。